

本カタログに掲載している製品内容は、部品としての品質範囲です。この部品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保証するものではありません。



折戸 111



扉幅	609mm以下
扉高さ	2741mm以下
扉厚	28~35mm
扉質量	22.5kg以下 (扉1枚当り) ※
製品仕様	■2、4枚折戸仕様 (天井付け)

※ 扉サイズは扉質量を優先して決めてください。

寝室やリビングのクローゼットなどに最適な、ダブルローラー仕様で滑らかに開閉する中量用折戸金物。

■特長

- 上ローラーはダブルローラー仕様のため、滑らかに動きます。
- 上レールにローラー部、上ピボット、ストッパーをあらかじめ入れておき、上ピボットをブラケットにはめ込んで固定するだけで、施工は完了します。
- 扉があおられた際、スプリングヒンジが力を分散し、扉の破損を防ぎます。
- オプションを使用すると、下レール仕様になります。

■注意

- 扉開閉時の衝撃に耐えられ、扉質量に対応できる強度を持った枠に取り付けてください。強度のない枠は扉の動きを著しく低下させるばかりでなく、上レール⑨~⑰の脱落などを引き起こすことも考えられ、大変危険です。
- 開口寸法に合わせて上レールを必要な長さに切断します。切粉などがレール内に残らないように除去してください。

■上ローラー①、上ピボット②、上ストッパー⑦の組み込み

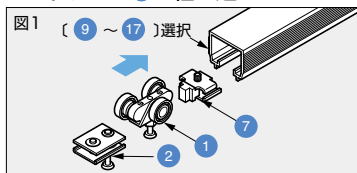


図1のように上レール⑨~⑰へ上ピボット、上ローラー、上ストッパーを向きや順番に注意して組み込みます。

■上ローラー①、上ピボット②、下ピボット⑥の取り付け

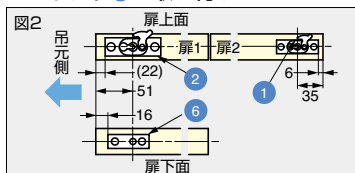


図2のように扉1上面へ上ピボット、下面に下ピボット、扉2上面に上ローラーのベースプレートを取り付けます。扉厚に対し中心に取り付けます。

■扉の吊り込み

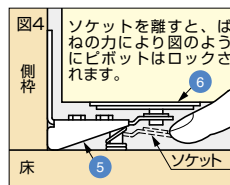
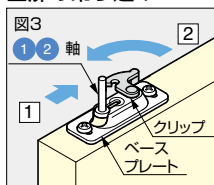
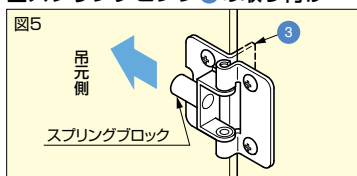


図3のように上ローラー①、上ピボット②の軸を個々のベースプレートに差し込み固定します。次に図4のように下ピボット⑥の軸をブラケット⑤に差し込み固定します。

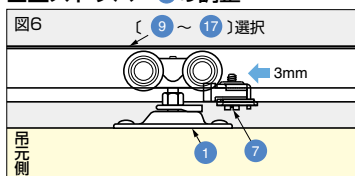
■スプリングヒンジ③の取り付け



扉を裏返して平らな台の上に置き、ヒンジを取り付けます。

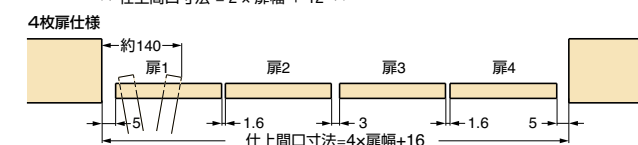
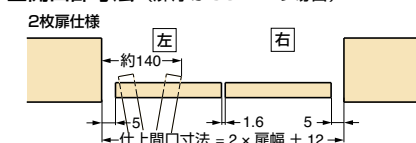
注) ヒンジの向きは図5を参考にスプリングロックを必ず吊元側に向けて取り付けてください。

■上ストッパー⑦の調整



全ての扉を閉めて、上ストッパーを上ローラー①に接触するまでスライドさせます。扉を開けて、上ストッパーを吊元側に約3mm(図6)ずらして固定します。

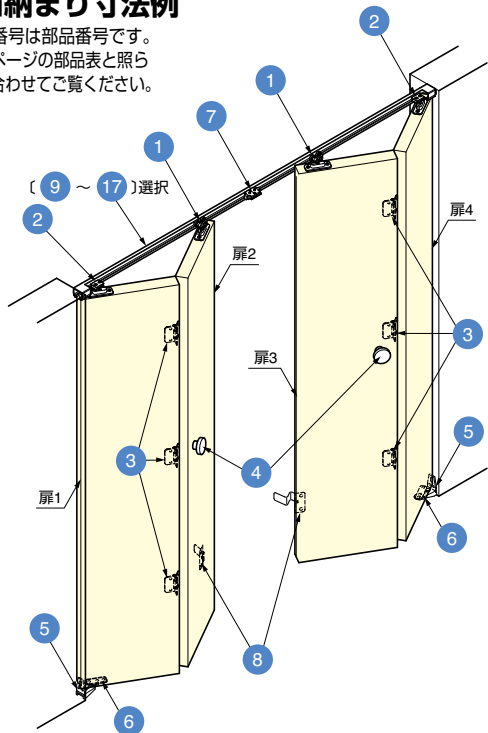
■開口部寸法 (扉厚が35mmの場合)



輸入品のため、製品改良などにより予告なく寸法や材料の仕様変更を行う場合があります。念のため、現品にてご確認ください。

■納まり寸法例

丸番号は部品番号です。右ページの部品表と照らし合わせてご覧ください。



- 右図の化粧棧を取り付けると、扉の吊り込みはできなくなります。化粧棧は、必ず扉の吊り込み調整完了後に、木ねじで取り付けてください。
- 扉のアキ寸法Cは、現物合わせで適宜とってください。

